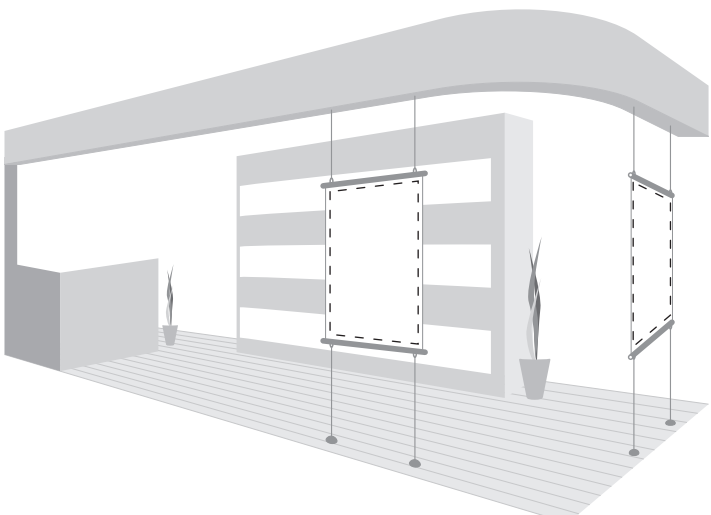
YAMAHA

TLF-SP1-A0
TLF-SP1-B1

SoundSignage

TLFスピーカー



取扱説明書

はじめに

ヤマハ TLF-SP1 をお買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前に本書をよくお読みになり、正しく設置を行ってください。
本書中の警告や注意を必ず守り、正しく安全にお使いください。
本書はなくさないように、大切に保管してください。

同梱品をご確認ください

TLF-SP1（本製品）…5 枚
取扱説明書（本書）…1 冊
保証書（本書 13 ページ）

本製品を安全にお使いいただくために

以下の点を必ず守ってお使いください。

■安全のための注意事項を守る

詳しくは、3 ～ 6 ページをご覧ください。

■故障したら使用を中止する

お買い上げの販売店にご連絡ください。

• 本書の記載内容を一部または全部を無断で転載することを禁じます。
• 本書の内容および本体は、改良のため予告なく変更されることがあります。
• 保証は本製品の物損の範囲に限ります。予めご了承ください。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

⚠警告
この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意
この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「～しないでください」という禁止を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。

⚠ 警告

 禁止	**本製品は、TLF-AM1 または TLF-EX1-10 以外の機器と接続しない。** 火災や感電、故障の原因になります。
 必ず実行	**下記の場合には、すぐに TLF-AM1 の AC アダプターをコンセントから抜く。** • 異常なにおいや音がする • 煙が出る • 破損した • 水がかかった そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。必ず販売店に修理や点検をご依頼ください。
 ぬれ手禁止	**ぬれた手で本製品を扱わない。** 感電や故障の原因になります。
 禁止	**プラグのすき間から金属や紙片など異物を入れない。** 火災や感電、故障の原因になります。
 分解禁止	**分解・改造は絶対にしない。** 火災や感電、故障の原因になります。
 禁止	**ケーブルを傷つけない。** • 重いものを上に載せない • 加工をしない • ステープルで止めない • 無理な力を加えない • 熱器具には近づけない 火災や感電、故障の原因になります。
 禁止	**端子部を指や金属で触れない。** 感電や故障の原因になります。
 禁止	**本製品は屋外や、水滴のかかる場所には設置しない。** 火災や感電、故障の原因になります。
 禁止	**ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気があたる場所、腐蝕性ガスがかかる場所に設置しない。** 火災や感電、故障の原因になります。
 水ぬれ禁止	**本製品の近くに花瓶など液体の入ったものや、傘など濡れたものを置かない。** 内部に水などの液体が入ると、感電や故障の原因になります。
 接触禁止	**雷が鳴りはじめたら、本体やスピーカーケーブルには触れない。** 感電の恐れがあります。
 必ず実行	**ゴミやほこりは、定期的に取り除く。** ほこりがたまったまま使用を続けると、火災の原因になります。

⚠ 注意

	スピーカーケーブルの配線は、人が引っかからないようにする。 けがや故障の原因になります。
	スピーカーケーブルは、TLF-AM1 の電源を切ってから 20 秒待って取り外す。 感電の恐れがあります。
	不安定な場所や振動する場所には設置しない。 本製品が落下や転倒して、故障の原因になります。
	直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）には設置しない。 故障の原因になります。
	環境温度が急激に変化する場所では使用しない。 環境温度が急激に変化すると、本製品に結露が発生し故障の原因になります。
	本製品の上に乗ったり、物を置いたりしない。 故障の原因になります。
	再生を始める前には、スピーカー の音量（ボリューム）を最小にする。 突然大きな音が出て、聴覚障害の原因になります。
	本製品に触れるときは、人体や衣服から静電気を除去する。 静電気によって故障するおそれがあります。

使用上のご注意

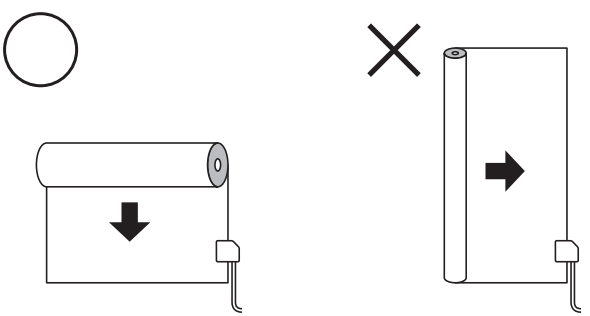
- 本製品は一般向けの製品であり、人の生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される分野に適応するようには設計されていません。
- 本製品の使用方法を誤って使用した結果発生したあらゆる損失について、当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品（付属品を含む）は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。
- 本製品は磁界が強い場所に設置しないでください。
- 本製品の使用環境によっては電話、ラジオ、テレビなどに雑音が入る場合があります。
- スピーカーケーブルを電源ケーブルなどに近づけて配線すると、大きな電圧が誘起され正常に動作しない場合があります。
- 本製品を切ったり、取付可能エリア以外に穴を開けたりしないでください。
- 本製品にアイロンを掛けないでください。
- 本製品から「パチパチ」と音がする場合がありますが問題ありません。
- 本製品を許容範囲以上に曲げないでください。許容範囲以上に曲げると、故障の原因になります。許容範囲は直径 10cm 以上です。
- 本製品は表裏の両面から音が出ます。片面からのみ音を出すことはできません。
- 本製品を修理に出す際、カバーを被せている場合は、カバーを外してから送ってください。
- 本製品を譲渡する際は、マニュアル類も同時に譲渡してください。
- 本製品を廃棄する場合には、お住まいの自治体の指示に従ってください。

保管について

本製品を丸めて保管する際は、スピーカーケーブルが外周にくるように長辺方向に巻き取ってください。

ご注意

本製品を許容範囲以上に曲げないでください。許容範囲以上に曲げると、故障の原因になります。許容範囲は直径 10cm 以上です。



サポート規定（お客様サポートについて）

ヤマハ株式会社は本製品を快適に、またその性能・機能を最大限に活かしたご利用が可能となりますように以下の内容・条件にてサポートを提供いたします。

1. サポート方法

- FAQ、設置例等の Web 掲載
- 電話でのご質問への回答
- カタログ送付
- 代理店・販売店からの回答
  ご質問内容によっては代理店・販売店へご質問内容を案内し、代理店・販売店より回答させていただく場合がありますので予めご了承のほどお願い致します。

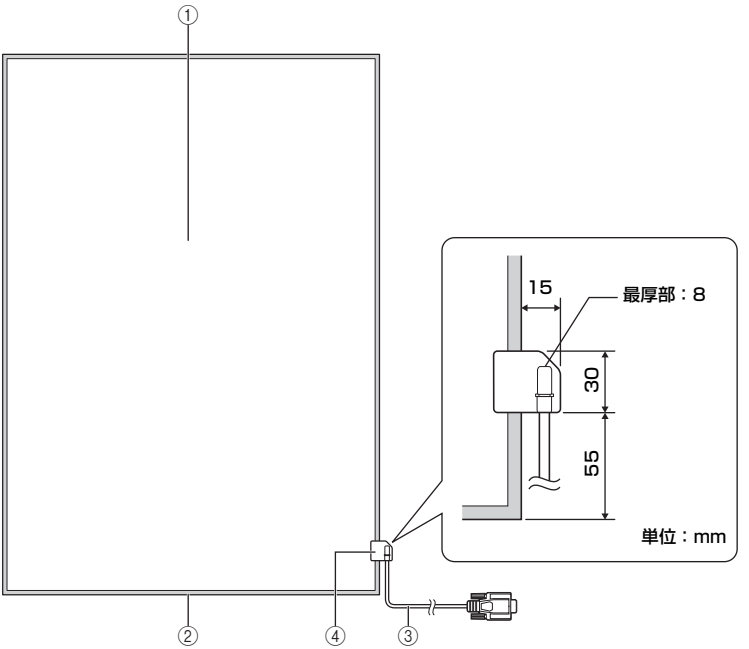
2. サポート項目

- 使用方法、設置・設定について
- 製品の修理について
- 代理店または販売店のご紹介

3. 免責事項・注意事項

- 回答内容につきましては正確性を欠くことのないように万全の配慮をもって行いますが、回答内容の保証、及び回答結果に起因して生じるあらゆる事項について弊社は一切の責任を負うことはできません。また、動作不良によって発生した経済的損失、その対応のために費やされた時間的・経済的損失、直接的か間接的かを問わず逸失利益等を含む損失及びそれらに付随的な損失等のあらゆる損失について弊社は一切の責任を負うことはできません。
  尚、これらの責任に関しては弊社が事前にその可能性を知らされていた場合でも同様です。但し、契約及び法律でその履行義務を定めた内容は、その定めるところを遵守するものと致します。
- 質問受付対応、修理対応は生産終了後 5 年間行います。
- ご使用になる環境 (什器への組込みや表面カバー装着など) に依存するため、性能保証を行っておりません。
- 期日・時間指定のサポート、及び海外での使用、日本語以外でのサポートは行っていません。
- お問い合わせの回答を行うにあたって、必要な情報のご提供をお願いする場合があります。情報のご提供がない場合は適切なサポートができない場合があります。
- 再現性がない、及び特殊な環境でしか起きない等の事象に関しては、適切なサポートが行えない場合があります。
- やむを得ない事由により本製品の返品・交換が生じた場合は、ご購入店経由となります。尚、交換、返品に際しましてはご購入店、ご購入金額を証明する証憑が必要となります。
- 製品の修理は代理店・販売店経由で受付けさせて頂きます。弊社への直接持ち込みはできません。また、着払いでの修理品受付は致しておりません。
  発送は弊社指定の通常宅配便（国内発送のみ）にて行わせて頂きます。修理完了予定期間は変更になる場合がありますのでご了承のほどお願い致します。尚、保証期間中の無償修理（無償例外事項）等の詳細規定は保証書に記載しております。
- 上記サポート規定は予告なく変更されることがあります。

各部の名称とはたらき

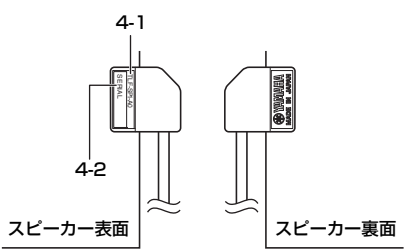


① スピーカー部
音声を出力します。

② 取付可能エリア（端 11mm 以内）
本製品にカバーを固定する際に利用します。

③ スピーカーケーブル
TLF-AM1 と接続します。

④ モールド
機器名、シリアル番号のシールが貼ってある方が表側になります。



4-1 機器名
本製品の機器名が記載されています。

4-2 シリアル番号
製品を管理 / 区分するための製造番号です。

カバーについて

カバーの推奨サイズ

TLF-SP1-A0
1189mm × 841 mm 以上

TLF-SP1-B1
1030mm × 728 mm 以上

カバーの推奨素材

通気度 20cc/cm^2/sec 以上の布素材を推奨します。また、布素材は防炎仕様のものをご使用ください。

ヒント

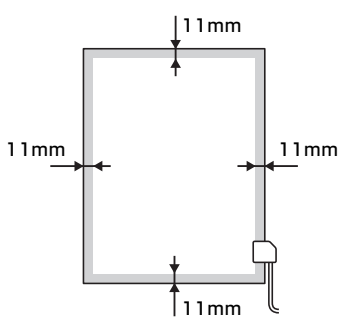
本製品は空気を通す素材であればカバーとして使用できますが、素材によっては音質に影響をあたえる可能性があります。

カバーの被せ方

本製品にカバーを被せる際は、下記の点に注意してください。

■カバーに印刷を行う場合は、本製品に被せる前に行ってください。

■カバーに本製品を固定する場合は、取付可能エリア（端 11mm 以内）を利用してください。



ご注意

- 取付可能エリアは什器や壁面などに取り付ける際、ご利用いただけるエリアです。取付可能エリアを越える穴あけは保証の対象外となります。
- 取付可能エリアにシリコン系接着剤や両面テープを貼って固定することは可能ですが、本製品を取り外す際に破損する可能性があります。また、接着剤を使用する際は、液体性の強いものは滲み込む可能性があるため使用しないでください。

■本製品を複数枚使用する場合は、表裏に注意し全て同じ向きになるようにカバーを被せてください。向きを間違えると、正相･逆相が混在する状態になり音を打ち消すため本来の性能が発揮されません。

■本製品とカバーを密着させる必要はありません。

ご注意

本製品からカバーまでの距離によっては、周波数特性に影響をあたえる場合があります。

■本製品にカバーを被せる際に、スピーカーケーブルやモールド部を傷つけないようにしてください。

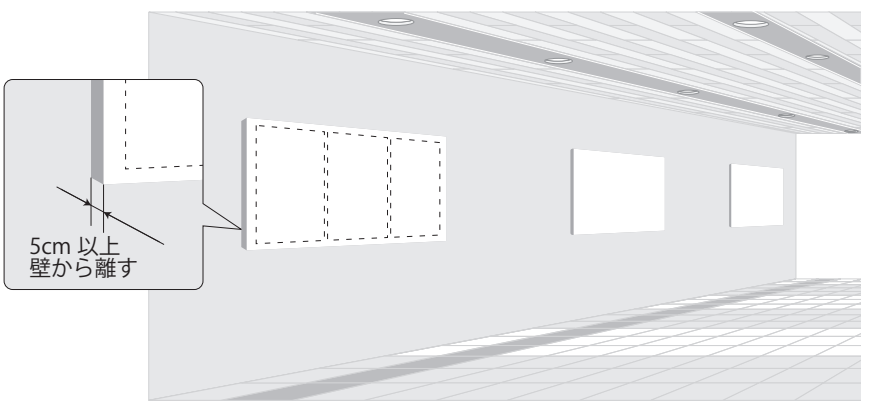
設置について

設置時の注意事項

- スピーカーケーブルやモールド部に無理な力を掛けないでください。破損する恐れがあります。
- スピーカーケーブルを延長する際は、専用の延長ケーブル（TLF-EX1-10）を使用してください。最大 50m（10m × 5 本）まで延長することができます。
- スピーカーケーブルはモールド部に力が掛からないよう固定してください。固定する際は、ケーブルを傷つけないようにしてください。
- 本製品を壁などに密着させると、音質が変わる可能性があります。壁から 5cm 以上離して設置してください。
- 本製品を曲げて設置すると、音質が変わる可能性があります。

設置例

■壁掛け



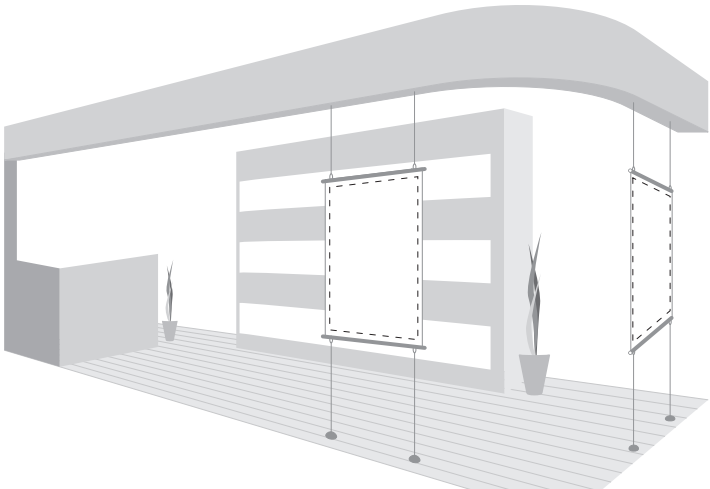
ご注意

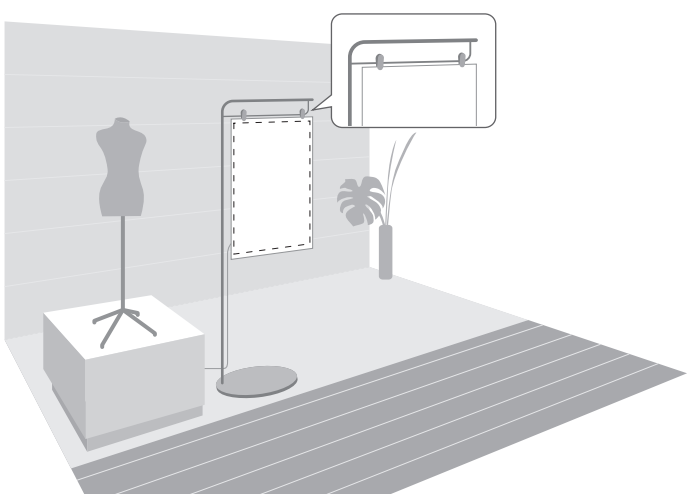
- カバーと一緒に本製品を釘やピンで固定する場合は、取付可能エリア内にて固定してください。取付可能エリアを超える穴あけは保証の対象外となります。
- 本製品は裏面からも音が出るため、反響音を考慮し壁から5cm以上離して設置してください。

ヒント

壁の材質によって音質が変わる可能性があります。

■吊り下げ





ご注意

カバーと一緒に本製品を挟んで吊り下げる場合は、スピーカー部を挟み込まないようにしてください。

主な仕様

外形寸法（幅× 高さ）：
TLF-SP1-A0：1159mm × 811 mm
TLF-SP1-B1：1000mm × 698 mm

質量：
TLF-SP1-A0：460g
TLF-SP1-B1：370g
※スピーカーケーブル、プラグ含む

スピーカーケーブル長：
2.0m

動作環境条件：
周囲温度 0 ～ 40 ℃
周囲湿度 15 ～ 80 %（結露しないこと）

スピーカー最大出力レベル：
TLF-SP1-A0：92dB
TLF-SP1-B1：89dB
※カバーを被せていない状態での出力レベル

再生周波数帯域：
TLF-SP1-A0：400 ～ 4,000 Hz
TLF-SP1-B1：500 ～ 4,000 Hz

付属品：
取扱説明書（保証書含む）

サポート窓口のご案内

本製品に関するご質問やお問い合わせは、下記へご連絡ください。

■ヤマハ TLF スピーカー お問い合わせ先
ヤマハ（株）サウンドネットワーク事業部　営業部　国内営業グループ
TEL：03-5488-6844

ご相談受付時間
9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00
（土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせて頂きます）

本製品の保守サービスについて

保証期間
ご購入から 1 年間です。

保証書について
保証書をお受取りの際は、お買い上げ年月日・販売店などを必ずご確認の上保管してください。
万一紛失なさいますと、保証期間中であっても実費を頂戴させていただくことになります。

保証期間中の修理
保証期間中に万一故障した場合には、ご購入の販売店にご連絡の上、表面の印刷カバー、什器等を外して本体のみをご送付ください。その際必ず保証書を同封してください。

無償修理規定

1. 正常な使用状態 (取扱説明書などの注意書に従った使用状態) で故障した場合には、無料で修理または交換をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理または交換をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
   (1) 本書のご提示がない場合。
   (2) 本書のお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (4) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (6) お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
4. この保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

※ この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理または交換をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、または取扱説明書に記載されておりますヤマハサービス窓口までお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理等の対応及びその後の安全点検活動の為に利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

保証書

持込修理

この度はヤマハ製品をお買上げ戴きましてありがとうございました。
本書は、本書記載の保証規定により無料修理または交換を行うことをお約束するものです。
お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名 TLFスピーカー		**品番** TLF-SP1-A0 TLF-SP1-B1	**製造番号**
お客様	**ご住所 〒**	**お名前**	
		電 話 ( )	
販売店/住所/電話番号			
お買上げ日 年 月 日		お買い上げ日から1年間です。	

※保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートと一緒に大切に保管ください。

ヤマハ(株)サウンドネットワーク事業部
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

お問合せ先 営業部 国内営業グループ
TEL 03-5488-6844

ヤマハ株式会社 (2011 年 10 月 第 1 版)

© 2011 Yamaha Corporation. All rights reserved. WZ90790